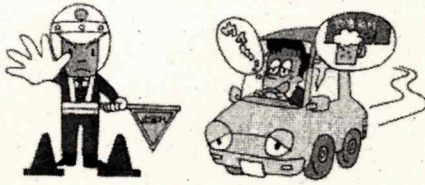


飲 酒 運 転 根 絶



年末になると、忘年会などでの飲酒の機会が増えてきます。お酒を飲むと、飲んだ量にかかわらず、アルコールが運転に影響して、

「発見の遅れ」

「判断の遅れ」

「操作の遅れ」

が生じます。飲酒運転による死亡事故の割合は、飲酒していない場合と比べ約8.3倍に増加します。「飲んだらのれん」を合言葉に、一滴でもお酒を飲んだら絶対に運転しないで下さい。

飲酒運転根絶のため・・・

- 運転するならお酒を飲まない
- 飲んだら運転しない
- 運転手以外の方は・・・
- 酒を飲んだ人の車に乗らない
- 酒を飲んだ人に車を貸さない
- 運転する人にお酒を勧めない

湯布院交番だより



令和元年
12月発行
大分南警察署
湯布院幹部交番 発行

本署
097-542-2131
交番
0977-84-2131

交通事故多発

●湯布院町内では、今年に入ってから約七百件の交通事故が発生しています。

事故の形態は、交差点内での出会い頭の事故、追突の事故、正面衝突の事故、バック中の事故などです。

事故原因としては、前方不注視、漫然運転、だろろ運転（止まってくれぬだろう、譲ってくれるだろう）等があります。

十二月十一日から十二月二十日の間は大分冬の事故ゼロ運動が実施されます。

期間中、事故防止のためにも、初心を思いだして、安全に運転するようにしましょう。



歩行者が横断中にはねられる重大事故が増加傾向にあります。

車道を横断する際は、左右をよく確認して渡りましょう

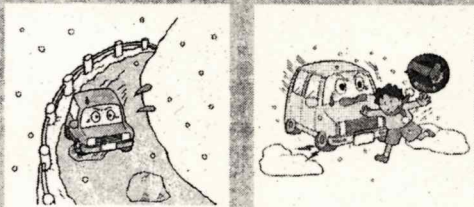


湯布院交番情報

12月に入り、本格的に冬の訪れを感じる季節になりました。

例年積雪時には、町内で事故が多発します。

事故に遭わない、遭わせないためにも、スタッドレスタイヤやタイヤチェーンを早めに用意しておきましょう。



北朝鮮人権侵害問題啓発週間

忘れないで！北朝鮮による日本人拉致問題・・・

12月10日～16日は、北朝鮮による拉致問題など人権侵害をテーマとした「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

政府は、日本人12件17名を北朝鮮による拉致事件の被害者と判断し、警察はこのうち8件について11名の被疑者を国際手配しています。

拉致問題は、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題です。

拉致問題の全面解決のため、皆さまからの情報提供をお願いします。

